



保護者ニーズ調査 親たちは学校に何を求めている！？

「つめ込み教育」の反省から、1996 年の中央教育審議会の答申を受け、「ゆとり教育」という従来とは正反対の方向に進みつつある教育改革。昨年 から施行された新学習指導要領では、学習内容が 3 割削減され、保護者の間に学力低下の不安が広がった。知識の詰め込みよりも体験を重視して、生きる力をつけようと導入された総合学習では、何を教えていいかわからないと学校現場の混乱を招き、保護者からは「そんなことよりも基礎学力をきっちり身につけて欲しい」との批判を浴びる結果となってしまった。公立校では学力は身につかない、と塾や私立中学受験を目指す保護者は増える一方。しかし、多くの保護者は、まだ公立校に期待しているし、公立校で子ども達を教育したいのである。

保護者たちが学校や教師に、本当に望んでいるのは何なのか、未就学児童～小学生の子どもを持つ母親 200 人にその胸のうちの聞いてみた。

< 回答者の基本情報 >

居住地

	合計	北海道	東北	関東	信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州
全体	200	4	6	111	1	1	20	36	10	3	8
	100%	2%	3%	56%	1%	1%	10%	18%	5%	2%	4%

年齢層

	合計	20 代	30 代	40 代
全体	200	5	149	46
	100%	3%	75%	23%

男女比

	合計	女性	男性
全体	200	200	0
	100%	100%	0%

子どもの年齢

	合計	未就学児	小学校 1~3 年	小学校 4~6 年
全体	200	5	149	46
	100%	3%	75%	23%

子どもの所属

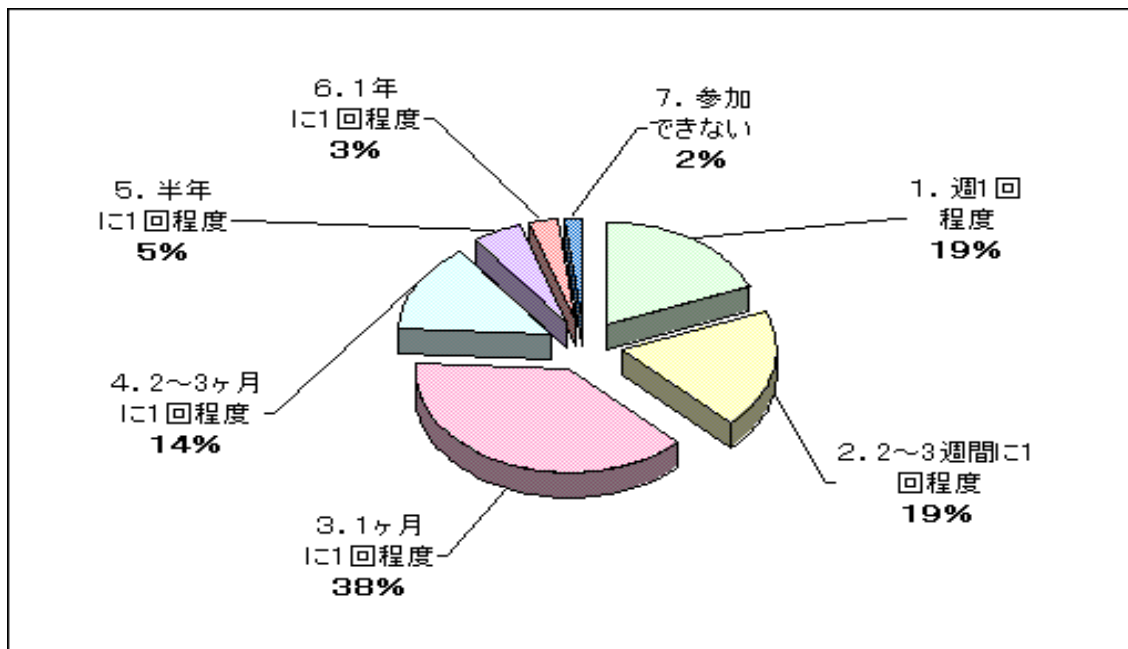
	合計	私立幼稚園	国公立幼稚園	保育園	国公立校	私立校
全体	200	65	10	20	155	0
	100%	33%	5%	10%	78%	0%

< 質問項目 >

- Q1 あなたの理想とする小学校はどのようなものですか。
- Q2 あなたの理想とする教師像はどのようなものですか。
- Q3 あなたの理想とする校長 (学校の責任者) 像はどのようなものですか。
- Q4 学校の放課後や土曜日に、授業以外のサービスを求めるとしたらそれはどのようなものですか。
- Q5 私立校へ行かせたいと思いますか。
- Q5-1 私立校に行かせたい理由は何ですか。
- Q5-2 私立校に行かせたくない理由は何ですか。
- Q6 子どもたちの安全のために、学校にはどこまで対応して欲しいですか。
- Q7 学校の環境をよくするために何か協力するとしたら、どのくらい参加できますか。
- Q8 設備、教員、教育方針など、学校に関することで、「これはひどい」と思ったできごとをお書き下さい。
- Q9 その他、学校や教師に求めることをお書きください。



Q7 学校の環境をよくするために何か協力するとしたら、どのくらい参加できますか。



	合計	1	2	3	4	5	6	7
全体	200	38	37	78	28	10	6	3
	100%	19%	19%	39%	14%	5%	3%	2%

PTA 役員のない手がない、子どもを学校に任せっぱなしで学校に関心がない保護者が増えた、と言われて久しいが、実際のところはどうか聞いてみた。その結果、「1ヶ月に1回程度」と答えた人が最も多く39% (78名)、次いで、「週1回程度」19% (38名)、「2~3週間に1回程度」19% (37名)と続いた。つまり 76%の親は、1ヶ月に1回以上は参加できることになる。

自由記入では、

学校だけではカバーしきれないことは、親が手伝っていかねばと思う。」

「できることなら協力は惜しまないつもりです。」他 13 名

家庭への責任転嫁は困るけど、自分に無理がない程度に、できるだけの協力はしたいと思います。協力をお願いされるといよいよ自分の子どものことだから逆に協力させてもらいたいと思います。」

「下校時のパトロールなど...是非参加したいですね！仕事をしている人が多いので大変だと思いますが、子どもの安全等を考えるとそのくらいは当たり前だと思います。」

など、心強い回答が寄せられている。



しかし、働く母親が7割を占めるという昨今、

「協力できることはできるだけしたいと思うが、強制されてしまうと困る。」

「子どものためなので参加するが、あまりしょっちゅうあると困る。」

「仕事に響かなければ協力する。」

というのが本音だろう

PTA 活動に関する意見も多く見られた。「負担の大きい役員ではなく」自分の趣味や能力を生かしたお手伝いならやりたい」という保護者は多い。また、手伝いたくても、下に小さい子どもがいる場合は大きな負担となっているようだ。PTA 役員を誰がやるかはどこの学校でも大きな問題となっており、メンバーも固定化しがちのようだ。しかし、日頃から学校に関わることで、交流が深まり、子ども同士のトラブルや保護者・教師間のトラブルのほとんどは事前に回避できる、というメリットもある。今後、PTA を存続するのなら、働いている人でも、父親でもなるべく多くの保護者が参加できる方法を模索しなければならないだろう。

「1ヶ月に1度でもクラスみんなで持ちまわれればかなり貢献できると思いますが、結局働いていない、下の子がいない人に負担がかかるのは、何とかして欲しいです。(幼稚園でのことですが、学校でも一緒でしょ?)」

「役員の負担が大きすぎる。」

「学校の事は、教育委員会を通して業者がするべき。PTAの負担をもっと減らすべき。」

「くじ引きで決めるような役員ではなく、自分の能力を発揮できるようなボランティアならどんどん参加していきたいと思います。」

「PTA の要職について3年目です。学校と子ども、家庭すべてにとって必要な活動だと思っています。得るものも大きいので、ぜひ多くの人にかかわってもらいたい。」

「さまざまなタイプの協力方法があったらよい。仕事や育児等で時間を拘束されるのが厳しい保護者でも参加できる形はあると思う。負担にならない方法を選択できたらいい。」

「もっと、親ができることは協力すべきです。今の親はしなさすぎの気がします。働いているからという理由もありますが、PTA会費の値段を変えとか自分にできる協力を考えるべきだと思います。労力の提供か費用の提供か。」

「学校に来る保護者はいつも同じで限られている。保護者の人も子どもを学校に通わせているのだから、リスクとあきらめて、学校の保護者の活動に参加してほしい。仕事を調整して活動に参加している人に仕事を押し付けないでほしい。」

「現状は、仕事を持っている主婦は多く、協力できる親も少ないことと思います。でも、社会がもっと理解があるのなら、親が協力できる時間ができるはず。」



仕事をしていることを理由に全然協力しない親は許せない。自分の子どものことを考えれば、何とかするべきではないだろうか。父親の参加ももっと積極的にするべきだと思います。自分のゴルフのために会社を休めるくせに子どもの授業参観には休めないと言い切る父親はおかしい。」

働いている人や小さい子どもがいる人など家庭環境がみんな違う中でのおしつけのPTA活動などはかえってまとまらないと思う。活動時間帯を昼の部、夜の部など二部構成ぐらいに分けて、保護者の参加できる時間帯を選択させ**全員参加型**にすればいいと思う。」

全保護者が数ヶ月に1回程度協力すれば、かなりなマンパワー となると思う。それで足りなければ、更にボランティアを募るとよいのでは。自分の子どもが通う学校なので、全員参加の最低ラインを定めるとよいと思う。」

働いている父兄等も多くな!昼間時間を割いて学校に行く事が出来ない人も多いと思われます。ネットを通して情報発信をしたり 在宅で出来る協力等、様々な事を試み沢山の方が参加できるようにして頂ければと思います。」

学校側がまだ保護者が内部に入ることに慣れていません。 献身的なボランティア活動に対してどう報いていくか、が大きな課題です。」

事あるごとにお便りや広報誌で『こうして学校は保護者に支えられている』という情報開示を積極的にすることで、ボランティアの心の面を支えて欲しい。」

いろいろな特技、技術を持った保護者がいるので、それを活用する。 開かれた学校になると同時に、先生以外の複数の大人と接する事ができる。」

幼稚園で役員をしていた経験から言うと 保護者ができるだけ顔を見せておいたほうがトラブルに巻き込まれにくい と思います。いじめ問題があったときも、お母さんが役員をしている子どもはいじめられにくかったと思います。」



**Q8 設備、教員、教育方針など、学校に関することで、
「これはひどい」と思ったできごとをお書き下さい。**

最近、一部ではあるが、公立校でも、生徒・保護者はおお客様」という意識を持つよう教員の指導を行っているところがあると聞く。教育はサービス業、子どもたちはお客様、という考え方をするならば、子どもに対する話し方や保護者との接し方も変わってくるはずである。

さて、ここでは、消費者たる保護者たち、学校への不平不満を聞いたが、老朽化した施設、人間的に問題ありの教師、問題点が噴出。特殊な例もあるかもしれないが、ほとんどが、どこの学校でも見られる問題点だと考えられる。ぜひ、学校関係者は、思い当たる節があれば、何らかの対策を検討して欲しいものである。

● **施設設備**

「トイレが暗く、汚い。」

「トイレの鍵が閉まらない。」

公立学校のトイレが、未だに和式です。入学当初子どもは、使用方法がよくわからず困っていました。現在の生活環境で、和式ばかりのトイレは、問題があるのではないのでしょうか。」

学校が汚い。」

設備の老朽化。廊下は風が吹く、雪が降る、積もる、戸が開かないではずれる、トイレが臭い。」

老朽化していて、大地震の際に、倒壊しないかとても心配です。早急に建て替えを希望します。」

プールが古くて、しょっちゅう塗装がはがれ中止になります。今年は大丈夫でしたが、一度全面的に改装する必要があると思います。」

共働き家庭のため子どもを預けている校内の児童所が暗い場所であばら屋といった感じでかわいそう。そこに入るだけで惨めな気持ちになりそう。」

過疎化していて全校生徒で 300 人不足、1 クラス 20 人前後という学校。集団生活の学習効果が望めないと思う。さらに小学生の足で 30 分以上かけて登校するなんて行くだけで疲れてしまう。また、川沿いで工場地帯のなかにあるので通学路が危険がいっぱい。他方、近隣の中心地では小学校、中学校が乱立している。いくら中心部で子どもが急激に増えたからといって徒歩 5 分内の位置に乱立するのはどうかと思う。また、こちらは新設校なので、設備が格段に違う。この不公平感を是非市に申し入れをしたいと考えている。」

今通学している小学校は、通学区内にマンション建設ラッシュで来年までプレハブ校舎などで対応している。あまりにもマンモス化している為、教師の目も行き届かないのではと不安。自治体の対応の遅さという問題もあるだろうが、詰め込みすぎではと不満。」



子どもの通っている小学校は、1 学年 5 クラスあり1000 人を越すマンモス校です。30 人学級など夢のまた夢です。設備は児童数に追いついていません。トイレは臭うし、ロッカーも足りず、クラスの荷物を置く場所にも苦労しているという話です。以前、新しい学校を作ると言う話もあったようですが、仮設校舎や給食室の建て直しなどその場しのぎの対応をしています。市の財政難を理由にしているようですが、同じ市内でここよりも児童数が少なく増える見込みのない学区で、新しい学校ができました。同じ税金を払っている市民なのに子どもたちの環境の違いには納得できません。周辺の学校と同じ環境を整えて欲しいです。市の予算配分がどうなっているか知りませんが、児童数に見合った予算を組んで欲しい。周辺の小学校では 1 学年 1～2 クラスというところもあるので、学区編成を見直すとか、越境に柔軟に対応するなど、今できることがたくさんあると思います。先の事も大事ですが、今いる児童の環境を整えることを優先して考えて欲しいです。」

教室にクーラー、ストーブなど一切なく、冬はやっと暖まったと思ったら休み時間ごとに換気をされていた。換気しなかったクラスのほうが明らかに風邪が少なかった。夏は暑く、冬は寒くて授業に集中できない事も多かった。」

水まわりも不衛生で、水道の水は飲ませたくないと感じます。」

飲み水が普通の水道水しかない。夏の暑い時期に生ぬるい水道水では子どもがかわいそうだと思う せめてウォータークーラーくらいは設置して欲しい。」

● 教師 学校について

《 教師の質は低下している？ 》

教員の質の差があること。定期的に抜き打ち検査みたいなものや子どもたちへの無記名アンケートなどをやってほしい。」

「クラスによって進度が違った！居残りがあった！学年で統一してほしいです。教員によっては人の心を読めない人もいるようなので教員のチェックも定期的にあると良いなと思います。」

《 指導力不足？ 》

高学年を担当した先生が、クラスをまとめることも出来ず、いじめ問題などにも対処できず、3 ヶ月間学校をお休みし、言った言葉が 私は、低学年しか見ることが出来ない！』だったそうです。はっきり言って、こういう先生には、担任を持ってもらいたくないですね。何かあった時が怖い。」

新任の先生 (2～3 ヶ月頃)に質問したところ、来たばかりなので...と言われ、なに一つまともな回答は得られなかった。」

「低学年のクラスで、じっとしていられないお子さんがいて、先生一人では対処しきれず、保護者が有志で参観したり対応したりということがありました。そこまでやらなければいけないのかな...と疑問に思います。」



子どもを叱れない教師が多く、クラスによっては崩壊状態になっている。保護者がアシスタントとしてサポートしなくてはならない授業があるのに、日時や募集の連絡を教師がきちんと行わない。」

「ある学校で小学生が妊娠したとか中学生で薬をやっているとか聞きました。これから子どもを学校にあげるにあたって不安になることがあります。先生方には子どもたちに無関心にならず、勉強を教えていればいいと思わず、大変だとは思いますが親のような目で子どもと接してってほしいと思います。」

《先生の怠慢？》

「4年生の親です。担任が、新卒の先生で、週に何回か研修でいなくなり その間は、隣の担任とか、臨時の講師とかで授業をすすめているようです。先日参観のあとの懇談で、4年生の先生はみんな大変なんだ、こんなにがんばってるんだ」と延々話された。だから少々のことは目をつぶってくれと言われているようで、ちょっと腹立たしかった。こんなことは父兄や、子どもたちには関係のないことで、そちら側は、それが仕事なんだからと思った。親としては、そういう体制で、大切な4年生という時期をちゃんと過ごせるのか心配。」

「研修や出張という用事が多すぎて、担任不在で 今日1日ディズニーのビデオみていた」といったときが多すぎます。代わり先生がいらないからといって子どもをほったらかしで教室を空けていないでほしい。」

先生のバレー大会で、学校が休みになった。日曜日の奉仕作業で、月曜日が代休になった。
先生が休みたいから？）」

《人間性に問題あり？》

「先生はあなたたちには勉強を教えたくないから明日は1日自習にするから教科書は自分で決めて持ってきなさい。」と言い実行した。中学は私学と決めた出来事です。」

「以前、マッシュルームカットの男の子に「おかま」というあだ名がついていて本人も嫌がっていたのに担任の先生まで同じように呼んでいたのが気になりました。」

「車イスの子が落としたものを拾ってあげようとした子が、先生に「除計なことしない」と怒られた、ということ聞いた時は、子どもの気持ちを考えて話さないと傷つくのに...とびっくりしました。」

「女性先生でヒステリーを起こし、見せしめのように何か出来なかった子に対して非難を浴びせた事がありました。イジメの助長をしているようで哀しく思いました。」

「先生の資質に問題があるのでは?」と思った事が何度かあります。先生も一人の人間であることは分かっているつもりですが、学校にいる以上教育者であることを忘れないで欲しい。」



誰もが嫌がる先生がいました、ここに書ききれない程のひどい先生です。その先生のことで悩み校長先生に相談に行ったら、誰にも、良いところと悪いところがある。その先生の良いところを見るようにしましょう』とたしなめられた。今でもその先生は悪評高く女生徒に何かしないかと心配です。」

家は商売をしていたのだが、担任教師が買い物をして代金を踏み倒した。忘れたのかもしれないけどそのルーズさが信じられない。」

50代のベテラン女性教諭。勉強熱心で、言うことを聞く子どもをべたぼめ、そこからはずれる子どもは『問題児』のレッテルを張り、保護者会でも特定できるような話し方で親のことも子どものことも非難。もう少しいいところを見てあげてほしかった。」

子どもの担任が片付けが遅いと子どもの学用品を投げつけたことがある。子どもは傷ついて帰宅してきました。」

《 子どもの言い分を聞いてくれない... 》

以前、子ども同士のいざこざで、意地悪をしていた子をとめていた子ども達数人が、理由など一切聞かれず、『いつも騒ぎを起こしているのはお前達だ！この子たちに今まで危害を加えられた人がたくさんいる』とクラスの子全員にほった等を叩かせた先生がいます。子ども達は相当ショックを受ました。親達が先生と話し合いを設けましたが、話をはぐらかす始末でした。こういう先生が、今も先生を続けていること自体、不思議でなりません。」

子どもの言うことを全く信じてくれない教師に当たったことがある。子ども同士喧嘩になったときも、どちらが悪いのかを客観的に見ることができず、ひいきしている子の話だけを鵜呑みにしてお前の言うことは信用できない』など、子どもを傷つける言葉を平気で口にする教師に当たったことがある。自分のまちがえを認めず、子どものせいにする。『自主尊重』の教育方針の旗の下、あきらかに教師の怠慢と思われる授業を展開した。」

《 こんな指導、あり？ 》

自分の指導方法からはみ出す子どもは悪いという判断をなさる先生がいらした。高学年になっても連日廊下を静かに歩く練習（くしゃみ等でやり直し）放送当番での不適切な発言（1年生が4年生の育てているバケツ稲をわざと倒して逃げたからもうしないようにと昼の放送で言った）に反省文・校内放送での謝罪・1年生の先生への謝罪・1年生のクラスへ行つての謝罪と5日間にわたつての指導があった。子どもに教育的な効果があったとは思えない。校長先生以下かわつた先生方とお話をしたが、必要だと思ふとの判断だった。」

娘が小3の時、クラスに算数の問題が出来ない子がひとりいた。毎日のように先生はその子ひとりに付き切りになり、他の子ども達に『〇〇君ができないとかわいそうでしょ？静かに待っていて！』と自主学習の指示もせず他の子ども達をボーっとさせておいた。」



英語の授業で、AET が横に居るのに、平気で日本式発音を繰り返して復唱させる英語教師。
AET の給料を、自腹を切って払わせない限り 有効活用する気にはならないのだろうか。」

現在、総合教育の英語のお手伝いをしていますが、教育委員会からは、ただ外国人の教師を
その辺で捜してきて、カリキュラムも勝手に決めて、年 20 時間も英語を教えろということだそうです。
あまりにひどい丸投げにあきれています。」

授業中パソコンをしていたり 生徒を叱れなかったり 教師の質が落ちているような気がする。」

授業時間内、宿題を忘れた生徒に 「あなたは、やる気ないのね、もうやらなくていい」などと言い、
その子のプリントをくしゃくしゃとまるめ、捨ててしまったり 子どもの胸倉をつかまえ、壁に押し付
け説教をした。給食の時間も話もできず、静かに食べることだけを遂行されている。」

同じことをしても子どもによって指導の仕方が違う。(普段よい子は友達に怪我をさせても親に
連絡しない)」

授業中にいなくなった子を 2 時間も探さなかった。子どもが発言したことに対してことごとく無視
をした。」

校内の備品が子どもたちのいたずらで壊れたとき、子どもの危険よりお金がかかることを問題に
していた。」

「1 年生で学級崩壊を起こしたこと。子どもが椅子を投げるほどのけんかをしていた。保護者会で
の発言に対し、翌日、担任が『。君のお母さんに言われたので』といってドッジボールを子どもたちに
やらせたこと。担任からいやみを言われたこと。」

《 子どもの人権侵害！？ 》

「ある女性教師が遠足の際の女子児童の 先生、お腹痛い」という訴えに死にそうになったら言
って！』と言ったらしいです。」

「落ち着きのない 1 年生の子どもに対して、黒板に ㊦ぬけと書き、あなた達はこれです！と言っ
た先生がいた。その後、体育の時間笛でピッピッと吹きながら、㊦ぬけのリズム』と言ったそうで
す。1 年生に求めるものが高すぎると思った。」

友達の話ですが、気持ち悪くなり吐いたら、トイレで吐けと言われ、掃除させられたそうです。」

教員にセクハラをされたことがありました。セクハラされている人を見たこともあります。嫌な気分
だった。」

「入学式の時特別学級の子どもたちが全員入らないうちに音楽は止まり 式が始まってしまった。
その子どもたちはおまけなんですか？ あまりにもひどすぎと感じました。」

娘の書いた作品が地域の学校を展示されて回った後に元の状態ではなくなっていたこと。」



《 学校でしか通用しない不思議なルール？ 》

不思議なことは、子どもの名前を、男の子でも女の子でも、先生方、生徒同士、すべて“さん”づけで呼ぶ決まりがあり、あだ名というのをつけてはいけないこと。確かに、あだ名からいじめにつながる、というようなことはあるかもしれないが、少し過敏になっているような気がする。息子が先生に名前で“さん”づけで呼ばれているのを聞くと、かえって気持ち悪い。」

牛乳が給食に出せないとき、家庭から水筒にお茶を入れて行くなら解るが“白湯”をもってこいという何故!？」

何でも危ないことは避けることが多く、子どもは経験をつめません。学校でのキャンプファイヤーも危ないからとだめでした。運動会の騎馬戦も支えようとする教師が周りを囲んでしまって見えません。」

「1年生最初の図工で、学年便りに用意する物『折り紙』とだけあったので、子どもから飾りを作る』』というのを聞き、それならばと親心で、3種類ほどの柄や質感の違う折り紙のセットを持たせたところ、『ひとつしかだめですって怒られた』といって子どもが帰ってきました。それならもう少し詳しく書いてくれば良いのに、と思いました。これ以外にも、学校からの連絡事項は結構アバウトで、『分かるだろう』という感じで書かれていることが多く、戸惑うことが結構あります。」

緊急連絡網を使って『〇〇会(親の手芸教室のような会)の集まりが悪いので参加してください』とあったので教頭に連絡網の使用基準を問いただした。」

障害者支援のための商品購入に関して、封筒が配られ、封筒にその目的や支援のお願いが書かれていました。しかし実際に商品を購入検討するには、商品情報が『鉛筆 3本、いくら』といった簡単な表形式の記載でした。実用的なものばかりだったので買いたかったのですが、どんなデザインなのか、大きさはどうなのかなどが全くわからず、そのうえ販売日、販売締切日の記載もなく、学年便りなどによる呼びかけもありませんでした。学校が配布するものには、教育的な意味付けがあるとおもいます。もう少しこころくばりのある対応がほしかったです。」

「入学前には名前を読んで書ける程度で十分です」と入学前の説明があったらしいのですが、入学してみるとすぐに連絡帳に自分で記入しなければならないクラスがあったそうです。それならそれで、『ひらがなを書けるようにしてきてください』と言ってほしかったと、近所の方が話していました。」

《 児童や保護者のプライバシーは守って欲しい 》

児童の個人情報についての守秘義務の徹底して欲しい。保護者面談などで、他の児童の家庭環境などについて保護者に聞かれると答えるようだが、それぞれの家庭環境もあるのでうかつに教師は、ほかの児童の家庭環境などを公言しないでほしい。」

先生が子どものプライバシーを他の子へ話してしまった。親の悪口を子どもに言う。」



《 危機管理意識が低すぎる 》

隣の学区域で「危険人物が徘徊している」という情報を基に「集団下校」している時に、こちらの学校では何の情報も保護者に伝えられなかった。もちろん「集団下校」もなかった。問題のある子を、本人や先生に文句の言えないおとなしい子のそばに置きたがる。」

学校周辺で不審者が出没して、一時期、父母の間ではかなり問題になったことがあるのですが、関係者が学校に通知していたにも関わらず、学校側からの注意喚起のお知らせ一つなかったこと。単なる痴漢騒ぎどころか、子ども達の身体の安全に関わるかなり「際どい出来事」(刃物を持った不審者の出没や誘拐未遂事件など)もあったので、学校の対応としては何の危機管理もしていないといわざるを得ないと思いました。」

学校の門のところでのチェックがないので、誰でも入れる状況がある。」

《 事件や事故の対応に問題あり...? 》

「いじめにあっている子の親が、先生に相談しても何の対策もとってくれない。いたずらで物を隠したりということがちょくちょく起こる。先生はいじめではない!と最初から言う よくも調べもしないで...。もっと、子どもの目線で考えてほしい。」

昨年担任の教師の事で問題が起こり、保護者と先生の間で色々ありました。学校側の努力は認めますが、教師は未だ学校にいます。その教師が担任を持つたびに、また、問題は起こると思います。」

子どもが休み時間に頭に大怪我をしたのに親が来るまで病院へ先生の都合で連れて行ってもらえなかった。新学期直後だったがいつでも起こり得ることなのですぐさま救急車を呼んでもらうべきだと訴えた。子どもが他の子にケガをさせられたときに、先生から何も連絡がなかったのはひどいと思った。」

子どもと同年の先生で、いじめ問題で先生に真剣に話をしているにもかかわらず、無関心であった事。子どもに対して不誠実な先生。指導力がなく、生徒にはなめられて、保護者には愚痴ばかりこぼす先生にあたったことがあり、その時は本当に情けなくなりました。ベテラン = 良い先生とは必ずしも限らないことを知りました。」

「体育のマットの時間に、首をひねってしまい、『痛い』と、うちの娘が訴えたところ、体育専門の非常勤の若い男の先生が、『先生も肩が凝ってるんだから、我慢なさい』と言って、保健室に行っ
て適切な対処をするという事をしてくれませんでした。娘は、痛さのあまり まっすぐ立っていられない状態でした。帰ってきて、病院に連れて行ったところ、『むち打ち症』で、毎日通院しました。それでも、その若い先生からは、謝罪の一言もありませんでした。」



小1の娘が、全く非がないのに顔面を殴られた(他の子とけんかして腹を立てていたという理由)。左側のあごに当たりけがはなかった。私が殴った子ども(同じクラスの男の子)に対して怒っていると、『そんないちいち怒ってはいは』と言う。他人に暴力を振るうこと、特に顔面は急所が多く、危険である。そういう認識はないのか？高学年になって力が強くなったとき、今のまま成長していけばどうなるか、わかっていないのでは？相手の子どもと両親に、猛省を促すように、どうしていいないのか？疑問に思う。」

私が学生の頃に行った教育実習(幼稚園でしたが)でのことですが、ちょうどプールの時期で、体に発疹が出来ている子どもたちが日ごとに増えて保護者からの訴えもあったにもかかわらず、主任は『このまま夏休みに入ってしまうば、うやむやになるでしょうから...』と、言っていました。つまり、放っておきましょうと。私は信じられない思いでいっぱいとなりました。あまりの無責任さに今でも腹立たしく思います。」

《 学校の対応にも問題あり？ 》

息子が1年生のときの担任が体罰を日常的に行っていたことがわかり、校長に訴えたが、年度途中では変えられないといわれ、その代わりに授業にほかの教師が立ち会うという約束などを取り付けたが、すぐに立ち消えになった。特に1年生の担任選びには気を配ってほしかった。学校ってこんなところなんだ』と思わせてしまい残念。」

学校の生垣に捨てられた粗大ゴミが放置され、子どもがいたずらして危険な状態なので、校長先生に直接連絡した。が、ずっと放置されたまま。結局、私が役所に連絡して処置してもらった。学校へは簡単に侵入できるし、数十億かけて作ったピオトープの前にサラ金看板が増えても(不法設置)知らん振り。校長がやる気がないと、いくらお金をかけても、荒れる一方だと思った。」

子どもの通う学校では2年前、プールでお友達が亡くなる事故がありました。子どもたちは当初、学校に行くとそのお友達がいるとか、とても神経質になっていたのに学校側は、原因は結局わからないとかいってちゃんとした報告をしてくれませんでした。そして、事故から2年もたってしまうと、その事故を体験した先生も少なくなり、周りで見ているとなんだかその事故のことはまるで忘れられてしまっている気がします。いつまでも引きずっているのも変ですが、もう少し子どもに思いやりをもってほしいと思います。」

学校行事など、父兄に頼りすぎている。」

《 校長の失言 》

『手のかかるお子さんでも預かってあげている』と、このようなことを障害児の息子に対して、以前校長から言われたこと。」

「入学説明の時に『イジめる子も悪いけどイジめられる子にも責任がある』との校長の説明に唖然とした。」



《 学校経営に問題あり？ 》

「1 年生の時、担任が療養の為、学期毎に担当が変わってしまった。38 人という大所帯のクラスなのに、それでは、子ども一人ひとりを理解して貰えないので、臨時教諭の配置に配慮して欲しかった。」

「今の学校も、転校前の学校も、あと5 人いれば...」もう1 学級増えるといわれ、1 クラス39 人で授業を受けてます。これは絶対におかしい。先生も大変だと思う。3 年にもなって授業中平気で立ち歩く子がいる。先生も一生懸命注意はしているが、親はいったい何を教育してきたのか、疑問に思いました。(そういう子に限って親は参観に出てこない。)」

「保護者会で聞いたのですが、教員が一つの小学校にいられるのが、9 年から4 年に減らされると聞きました。その学校の個性や特徴を把握したと思ったら先生が転任なさるのはマイナス面の方が大きいと思う。それは学校運営の面からはプラスかもしれないけど、それは“子どもたち(の気持ち、安心感など)”を一番に考えているとは思えない。それが通ればこの9 月から実施となると聞き驚きました。」

「ゆとり教育もいまいがレベルダウンしている学力をなんとかしてほしい。」

「プールの水をワンシーズン中入れ替えないとのことで、塩素の濃度身体への影響、水深の問題で事故が起きたときのことをもう少し考慮して経費節減すべきでは。他に削るところはたくさんあるのでは。」

《 学童保育を何とかして！ 》

「同じ校内にあっても、学童保育はあくまでも学校施設を間借りしている」ので、学校に遠慮しつつやっている。もっと連携をとってほしい。」

「私が居住している市は学童クラブが大幅に不足しており、場所や予算の問題から新設は困難とされています。それならば学校の空き教室を利用するのが、安全面、利便性の面などから見て理想ではないかと、学校側に直談判したことがあります。それに対して「教室はすべて子どもたちのため、地域のために使っているので空き教室なんてありません」の一点張り、あづくの果てには放課後子どもたちをみるのは親の務めだ」(つまり母親の就労は育児放棄とでも言いたげ)、私が子どもの頃は近所の人達が助け合って子どもの面倒をみていたのだからそう働きかけるべきだ」など、時代錯誤も甚だしい答えが返ってきて唖然としました。面倒なことには関わりたくないという姿勢がありありと伺え、子どものことよりも我が身が大事なのかと、非常に失望しました。」

「来年通う予定の学校には学童保育がなくその学校に通わせると家と反対方向に学校から家の距離の倍、学童保育をしている場所まで1 人で歩いて行かせなければいけないこと。別の学校に通わせることもできるが近所の友達と学校が離れてしまうので悩んでいる。」